



かわどおり

令和7年 2月28日
さいたま市立川通小学校
発行人 校長 葉抱 敬介

◆思いやりのある子 ◆自ら学ぶ子 ◆たくましい子 Tel 799-1060
E-mail:kawadoori-e@saitama-city.ed.jp Fax 799-0424



ねんねんさいさいはなあいにたり さいさいねんねんひとおなじからず
年年歳歳花相似 歳歳年年人不同

～ハクモクレンの花～

校長 葉抱 敬介

ハクモクレンという樹木があります。早春になるとティッシュをクシャットしたような真っ白で可憐な花を咲かせる樹木です。

10年以上前に6年生の担任をしていたころ、勤務していた小学校の体育館の窓から大きなハクモクレンの木が見えました。毎年、3月の終わりに咲き揃うので、卒業式の練習をしながら「花が満開になったら、みんなは卒業です。」と当時の子どもたちに話をしたことを思い出します。

時が流れて令和2年3月。学校は、新型コロナウイルス感染症という未知のウイルスにより全国一斉臨時休業の真っただ中で、街や学校から人の姿が消えてしまいました。ある日、テレビを見ていると印象深い漢詩に出会いました。唐の詩人、劉希夷（りゅう きい）の漢詩の一部で、



ハクモクレンの花

ねんねんさいさいはなあいにたり さいさいねんねんひとおなじからず
「年年歳歳花相似 歳歳年年人不同」

というものです。

これは「草木は毎年変わらず美しい花を咲かせているが、人は歳をとるごとに変わってしまう。いつまでも昔のままではいられない」という意味で、人間のはかなさを詠んだ句だそうです。しかしコロナ禍という時代も相まって「今、人の営みは制限されているが、草木はたとえどんな状況でも毎年変わらずきちんと美しい花を咲かせてくれる。花たちのように、人の営みもやがて戻ってくるはずだ」と本来の意味とは逆説的に紹介されていました。その後、人類の叡智を集め、以前のような生活が営めるようになっているのは、皆様ご承知のとおりです。

私はこの漢詩にさらに解釈を加えたいと思います。「草木は毎年変わらず美しい花を咲かせているが、川小っ子は毎年とどまることなく、成長し、変わり続けている。去年より今年、今年より来年、と成長を止めることはない」と。

今、川通小学校の正門には、ハクモクレンと同じモクレンの仲間のコブシの花のつぼみが綿毛をまとっています。きっと6年生が門出を迎える3月24日にきれいな花を咲かせてくれることでしょう。



コブシの花



3月の生活目標

「お世話になった学校を
きれいにします」

・教室 ・体育館 ・校庭

3月の行事予定

1	土	
2	日	
3	月	G・Sタイム 登校指導 SC・SSW 一斉下校(通学班引継ぎ式)
4	火	お話・生活朝会
5	水	G・Sタイム 防犯ボランティア連絡会議
6	木	クラスタイム たてわり活動 ICT クラブ(最終)
7	金	午前特日 6年生を送る会
8	土	
9	日	
10	月	クラスタイム 安全点検日
11	火	音楽朝会
12	水	クラスタイム
13	木	クラスタイム 5時間授業(14:35 下校)
14	金	読書タイム 教育相談日
15	土	
16	日	
17	月	クラスタイム SC・SSW
18	火	表彰朝会 卒業式予行
19	水	クラスタイム 給食終了日 4時間授業(13:20 下校)
20	木	春分の日
21	金	特日4(11:45 下校)
22	土	
23	日	
24	月	お別れ式(1~4年 8:45 下校) 卒業証書授与式 (5年 11:05 下校、6年 11:30 下校)
25	火	特日4(11:45 下校) 大掃除
26	水	特日3(11:00 下校) 修了式 一斉下校
3月27日(木)~4月7日(月) 春休み		
4月8日(火)令和7年度 1学期始業式、入学式		

ワクワク！クラブ活動（3年クラブ見学）

2月13日(木)に、3年生のクラブ見学を実施しました。本校では4年生になるとクラブ活動と委員会活動に参加します。4月から、クラブ活動に参加する3年生は、どのクラブも興味津々！上級生の活動の様子をじっと見つめていたり、積極的に質問をしたりしていました。気に入ったクラブがいくつもあるという子もいました。4月からの活動が楽しみです。

川小っ子まつり

2月6日(木)に「川小っ子まつり」を行いました。異学年で交流し、各たてわり班で遊びを考え、来てくれたほかの班の友達を楽しませる姿はとても生き生きとしていました。活動を通してさらにみんなで仲良くなれたようです。



一斉下校・班長引継ぎ式

3月3日(月)に、通学班長引継ぎ式を行います。各地区の通学班で変更がある場合もありますので、お子さんと新しい班について確認しておいてください。4日より新しい班で登校し、6年生には後ろから見守ってもらいます。

来年度も子どもたちの見守り(旗振り、パトロール等)をよろしくお願いいたします。

令和6年度 第139回卒業証書授与式

3月24日(月)9時35分より体育館にて、令和6年度第139回卒業証書授与式を挙行いたします。今年度の卒業生は18名です。

今年度も卒業生、保護者、在校生代表として5年生、学校職員、学校運営協議会委員等で行います。

また、1~4年生は登校後、「お別れ式」に参加し、8時45分頃下校となります。式を行っておりますので、下校後の校庭遊び等のご遠慮ください。

年度末、新年度当初にかけて、転出等がございましたら、分かり次第、担任にご連絡ください。

第3回学校運営協議会(2月5日開催)報告

2月5日(水)に「第3回学校運営協議会」が行われました。今回は11月に行った「学校評価」の結果報告、「学校自己評価シート」に関する取組状況の確認、令和7年度の学校経営方針等について話し合いました。また、今年度の重点である「学校から地域へ、地域から学校へ」をテーマに、それぞれの立場でできることについても熟議を行い、ご意見を伺いました。

<学校評価>

○児童アンケート「学校に行くのが楽しい」「先生に何でも相談できる」について、「そう思わない」の回答が多い。

⇒ 学校生活の流れに対応できていない児童がいる可能性がある。相談したり、解決する方法を見出せず、戸惑う児童がいたりしたことが考えられるが、担任がその都度丁寧に対応している姿も見受けられ、徐々に改善されている。

○児童アンケート「学校や家で進んで読書をしている」についての結果が低いようだ。

⇒ 6年生は休み時間に委員会や金管・鼓笛バンドの練習などの取組が多いため、読書をする時間がないことも要因の一つである。また情報の仕入れ方が本からICTの活用に変化している背景もある。情報の取得が多様化してきているのではないか。

○「学校で勉強したことが分かる」が57%というのはやはり低いため、課題である。

⇒ 学校としても課題であると考えている。この結果を受けて今後さらに研究を進めていく。

<「学校から地域へ、地域から学校へ」について>

○朝の挨拶については課題がある。

○(140周年の取組として)運動会への地域参加など、どのように関わっていくか。

⇒ 地域の方も入れて航空写真を撮るなどどうか。

学校支援ボランティアについて

学校だより1月号にてお知らせしましたとおり、令和7年度より、学校の教育活動をサポートいただく学校支援ボランティアを募集いたします。つきましては、令和7年度は以下の形で行ってまいります。

(1) 募集は、ボランティアが必要な取組を実施する際に、その都度、事前に学校だよりで案内をする。

ご回答は、保護者の方はアンケートフォーム、地域の方はお電話にて行う。

(2) 参加いただく方には、必要に応じて学校より詳細をお知らせする。

(3) 実施当日は、来校いただいた際に、職員室へ声を掛ける。(別で受付を設ける場合は、その受付場所で確認させていただく。)

運用については変更等が生じることもありますのでご了承ください。

学校の教育活動を教職員・地域・保護者で一体となって推進し、子どもたちを育て参りたいと思いますので、ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

今年度も学校運営協議会委員、防犯ボランティア、交通安全協会、PTA、民生委員・児童委員等、多くの方々のおかげで、安心、安全な学校づくりを行うことができました。教職員一同、感謝申し上げます。

令和7年度につきましても、変わらぬお力添えをいただければ幸いです。ありがとうございました。